

## 函館市役所職員労働組合との交渉

○交渉日時 平成30年11月29日（木）18:30～18:50

○交渉場所 市役所8階大会議室

○出席者 当局側 中林副市長，各部局長他 計約40名

組合側 長谷川執行委員長，他 計約50名

交渉項目	平成31年度 事務事業・組織機構の見直しによる職員数の見直しについて
交渉要旨	<p>(組合)</p> <p>10月16日に提案を受け，10月31日の団体交渉後，各支部での交渉や，職場集会等も開催した中で，大きく4点，意見・要請がある。</p> <p>1点目は，職場間での業務の偏りや突発的な業務への対応なども含め，事務事業を大胆にスクラップできる仕組みづくりについて，職員の負担も考慮した上で，しっかり取り組むことを要請したい。</p> <p>(当局)</p> <p>適正な人員配置については，これまでも行政課題に適切に対応するため，職員の適正配置や計画的な職員採用を行ってきたほか，配置にあたっては職員の知識経験，異動歴等を勘案し，適材適所を基本として行ってきたところである。</p> <p>年度途中の新たな業務への対応や職員の長期休務への対応については，職員の応援体制や臨時職員の対応などにより，出来る限り支障が生じないよう努めたい。</p> <p>また，事務事業のあり方については，これまでも事務事業の見直しを図り，事業の最適化に努めてきているが，今後も引き続き事業の優先度や緊急性を十分検証したうえで，事業の廃止や縮小を図るなど，より効率的・効果的な事務事業の実施に努めたい。</p> <p>(組合)</p> <p>2点目は，現行の業務内容や業務量の検証に基づく適正な執行体制，さらには機材の確保を要請したい。</p> <p>ここ数年，仕事自体の変化に伴い，機材が不足している職場もある。</p> <p>業務内容や業務量の検証にあたっては，単に人員配置だけでなく，機材の確保も合わせ，職員の事務の効率化という観点も含めて協議していただきたい。</p>

(当局)

将来の人口減少や少子高齢化に伴い、新たな行政需要が増加することが見込まれる一方で、今後数年間にわたり、多くの職員が定年を迎え退職するが、退職者数を充足できる正規職員の採用は難しくなると予想される。

引き続き、事務事業の徹底的な見直しをはじめ、業務マニュアルの整備やA I・I C Tの活用による業務の効率化・集約化、さらには会計年度任用職員などの多様な雇用形態の活用を検討するなど、限られた職員数でも、新たな行政需要・課題に対応できるよう、適切な執行体制、さらには機材の確保にも努めたい。

(組合)

3点目、部局運営方針は、職場でのコミュニケーションの有効な一つのツールであり、策定の段階から、しっかり職場のあり方や問題点などを議論できるような職場環境づくりを要請したい。

(当局)

部局運営方針は、業務のベースになるものであり、皆さんには、その方針を踏まえながら業務に取り組んでいただきたい。

方針は、コミュニケーションを図る要素一つであると考えており、これまでも全職員に対して配付するだけでなく、必ず説明を加えて周知徹底を行うよう努めている。

また、今年度はじめて部長職から担当職までの職員が一緒に参加する「世代間交流研修」を実施したところである。

今後も、部局運営方針の活用のほか、管理職のマネジメントを発揮させ、職員間のコミュニケーションを図るなど、職場環境の向上に努めたい。

(組合)

4点目の再任用制度について、定年退職者の知識や経験を活用していかなければならないと考えており、これまでどおり再任用職員の職場の確保を要請するとともに、今後の再任用制度のあり方についての考え方を聞きたい。

(当局)

再任用を希望する職員は、職種や職務の級を問わず、原則として再任用する方針としており、任用期間については、通算で3年程度を基本としている。

来年度の再任用は、現時点で約7割の職員から希望申し込みがあり、

	<p>職員OBの配置が必要な非常勤の業務や、退職時の職場を中心に配置を検討している。</p> <p>今後も、再任用職員の増加が見込まれるため、正規職員との配置バランスなども考慮しながら、配置職場の確保に配慮したい。</p> <p>(組合)</p> <p>以上4点について要請をさせていただいた。当局側で責任を持って対応いただくことを前提に合意したい。</p> <p>提案からの1ヶ月間、交渉について誠意を持って対応していただいたこと、また、提案がない職場においても話し合いの機会を設けていただき感謝申し上げます。</p> <p>今後、国の政策であったり、予算の成立によって、新たな体制が必要になるケースも出てくると思われる。</p> <p>来年の幼児教育・保育の無償化など、対応しなければならない課題が明らかになった場合は、出来る限り早めに協議していただきたい。</p> <p>また、来年度から初めて、小中学校の校舎等環境整備業務が委託化されるが、直営の学校との連携が必要と考えているので、学校運営がスムーズにいくよう目配りをお願いしたい。</p> <p>(当局)</p> <p>提案から合意まで、組合でも誠意ある対応をしていただき、感謝申し上げます。</p> <p>交渉の過程で色々要請が出ていると思うが、誠意を持って対応したい。</p> <p>今後、権限移譲も含め、突発的な事務に対応しなければならないことも予想される。労使一緒に協議しながら、良い組織体制をつくらなければ、スムーズな行政運営ができなくなるので協力をお願いしたい。</p> <p>また、働き方改革に関して様々な課題が出ているが、どのように仕事をすれば時間外勤務を減らせるのか、お互いに協議をしながら、良い対応ができるよう協力をお願いしたい。</p>
交渉結果	提案どおり合意（交渉終了）
備考	

(総務部行政改革課 平成30年12月14日現在)